

先進地事例調査研究報告

生活環境委員会

委員長 上野 克己

平成24年11月7日～9日

厚生労働省 保険局

国民健康保険課

●健康保険制度における国民健康保険現状と課題について

医療費は毎年伸び続けています。特に高齢者の受け皿となっている国民健康保険の今後の方向性、課題は重要な問題です。国は保険事業者を市から県単位へ移行させようとしています。国の考え方を再確認し、本市の保険事業へよい提案をするための学習ができました。

厚生労働省 医政局 医事課

●産科・小児科の医師不足の現状について

現在国の医師不足解消に向けての取り組み状況を確認すると共に本市の医療行政の課題解決に向けた取り組みむべき方向性が確認できました。

東京都 中野区

●地域支えあい活動の推進に関する条例について

中野区では平成16年から自治会を中心に高齢者見守りネットワークを開始し、この活動をもとに住民発意により平成23年に、個人情報保護

のために罰則規定などが盛り込まれた条例が制定されています。お互いの現在の課題など有意義な意見交換ができました。

東京都 多摩市

神奈川県 藤沢市

●ごみ処理の有料化について

両市共にごみの処理に手数料を徴収しており、ごみ減量化が目標の一つです。本市のごみの現状を考えると同じ状況にあります。

多摩市は減量の一助として「生ごみ入れません！袋」という制度も活用し市民の意識の向上に努力をされています。藤沢市は有料化に合わせて収集を戸別方式に変更されています。

両市の現状、課題の確認ができた事により本市のごみ行政の向上に役立てていきます。



総務文教委員会

委員長 細川 雅子

平成24年11月19日～21日

佐賀県武雄市

①武雄市MY図書館について

図書館の本を電子データ化してPCなどで見る事業です。

図書館が遠い方、子育て中の方、障害をお持ちの方にも図書に親しむ機会を提供することが目的です。

著作権の問題など課題はまだまだありそうですが、今後進むであろう電子媒体の活用方法として参考になると思います。

②指定管理者制度の導入について

武雄市では平成25年度から図書館の運営をカルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)に委託します。当日は、市長自ら説明され、「公立図書館は休館日が多く、開館時間も短い。様々な改善を試みたが、公でできることに限界を感じた。民間だからこそできるサービスを導入することで、市民に使っていただける図書館にしたい」とご本人の思いを語られました。

「使っていただいてこそその市民サービス」との市長の考え方は、監視機関である議会が持つべき視点ではないかと感じました。



熊本県水俣市

●地域防災計画について

訓練の必要性や自主防災組織のあり方など参考になりました。

鹿児島県日置市

●人材育成基本方針について

「自立型職員を育てる」という具体像を明確にした人材育成計画を立てており、職員の意識改革に効果을上げています。